

平成26年度ヤクシカによる被害状況

ヤクシカによる被害は、有害捕獲での捕獲頭数の増加や侵入防止柵等の設置により、被害面積は減少しているものの、作物全般に加害している状況であり、住民の生活圏内での果樹、家庭菜園における被害も依然発生している。

また、住民からの目撃情報は減少している中で、一部地域によっては頻繁に目撃するという報告も受けている。

被害状況については、町内に住所を有する専業農家及び兼業農家を対象としてアンケート調査を実施した結果、被害額が全体で約 2,650 千円となっており、ポンカン・タンタン・茶・甘藷の被害が顕著である。

なお、アンケート調査については、殆どの方が提出していない状況で、正確な被害実態が把握できていないことから、前回の合同会議の中で報告した通り、調査方法を再度見直す必要がある。

今後、熊毛支庁屋久島事務所農林普及課とも協議を進める予定となっている。

被害状況

※平成 27 年 1 月末現在

作付面積（a）	被害面積（a）	被害量（kg）	被害額（円）
2,535	1,459	14,570	2,650,130